

◆日本共産党は、1世紀の歴史に学び、新たな1世紀に向かいます。希望をあなたと共に

休日当番病・医院

4月28日(日)

◆内科 夜間・休日急病センター
旭町 32-0099
◆外科 アーク整形外科クリニック
ときわ町 68-6111
◆歯科 のぞみ歯科
のぞみ町 61-4055
診療時間：内科＝9時～翌朝7時、外科＝9時～17時、歯科＝9時～12時。本紙は毎週火曜日に掲載のため、その後に休日当番医が変更になってもお知らせすることはできません。ご利用される際には、あらかじめ電話でお確かめください。



法律相談



5月24日(金)
水見谷馨弁護士

(定員になり次第締め切ります)
日本共産党苦小牧地区委員会
苦小牧市見山町2-2-6 申込 56-5002

しんぶん赤旗読者のための
親身な相談で定評

日本共産党 民主苦小牧

発行 日本共産党苦小牧地区委員会

苦小牧市見山町2丁目2番6号 電話 56-5002 fax 56-5086
日本共産党のホームページ <http://www.jcp.or.jp>
苦小牧市議会ホームページ <http://toma-jcp.sakura.ne.jp/>
eメールアドレス commun@rose.ocn.ne.jp



米海軍のミサイル駆逐艦「ハワード」が、これまで例を見ないわずか4日前の通告で、3月4日に苦小牧港に入港し、7日(当初6日、後8日に延期)に出港しました。寄港理由は、燃料補給の必要のためとされています。この問題で、苦小牧市議会の総合開発特別委員会が3月14日、質疑し、日本共産党の原啓司議員は、苦小牧港の軍事利用化への反対を表明しました。



平和な苦小牧港の軍事利用 認められない

市議会総合開発特委

原議員 特定利用港湾化に反対

市の担当者は、「タイトな日程で、関係機関との調整に苦慮したが、核兵器搭載がなく、岸壁の調整が整ったので、通常の手順を踏んで今回の受け入れを決定した」とし、緊急に入港した理由や、航路の詳細についてはわからないとしています。原委員は、出港に関しては2回の変更が通知されており、「変更のつどパース会議を開き調整するとすれば、民間の船舶の利用に影響が避けられない。国家安全保障戦略で特定利用港湾として位置づけられているが、将来を見据えると、米軍が直前の利用を通告してきたら、今後も寄港を認めていくのか」と追及しました。木村淳副市長は、「どのような船舶でも、特定の者の利用を拒否できない。4日前の通知なので、市長から米国総領事館にもっと早くしてほしいと直接申し入れたところだ」と答弁。「特定利用港湾については、政府と関係省庁とインフラ管理者との間で、利用の円滑な枠組みを設けるものだ。米軍が枠組みに参加することはないと伺っている」と答えました。

普通の暮らし奪う政治許さず

立野氏がキャラバン宣伝 経済を立直す



日本共産党の立野広志道9区国政対策委員長は、18日から20日の3日間にわたり、白老町、安平・厚真・むかわ3町、苦小牧市でキャラバン宣伝を繰り広げました。立野氏は、自民党政治が行き詰まりを深めているなか、日本共産党が真金政治を変え、道や暮らしと経済を立て直す展望を示していると強調。「政府は5年間で防衛予算を

43兆円に増額するとし、今年度は8兆円計上しています。白老などに大型弾薬庫を建設するなど、戦争する国づくりの動きが進んでいます。社会保障費を削り、普通の暮らしを奪うことは絶対に許せません」と力を込めました。18日の白老町では霧雨が降るなか7カ所所街宣。19日の安平・厚真・むかわ町では、冷たい風が吹き荒れるなか精力的に12カ所所街宣、熱いがんばりを示しました。20日は沼ノ端地区で20人が参加し、署名やリーフなどをもち「いつせいの行動」を展開。のぼりやプラスタを掲げての温かい協力もありました。

日本共産党の苦小牧市議3氏や各町議3氏も参加し、共産党躍進を訴えました。

●お知らせ
日頃からの愛読ありがとうございます。本号は、4月28日付号と5月5日付号との合併号となりますので、5日の発行は休ませていただきます。ご了承ください。次号の発行は、12日付号となります。

マイナカード強制になる
健康保険証の
廃止 撤回を
日本共産党

●金権政治一掃へ。「金権腐敗政治を一掃するための請願署名」にご協力をお願いします。

休日当番病・医院

- 4月29日(月) 昭和の日
- ◆内科 夜間・休日急病センター
旭町 32-0099
 - ◆外科 とよた腎泌尿器科クリニック
元中野町 31-2000
 - ◆歯科 ほっこう歯科八谷歯科クリニック
北光町 71-2580
- 5月3日(金) 憲法記念日
- ◆内科 夜間・休日急病センター
旭町 32-0099
 - ◆外科 ケーアンドエークリニック
日新町 71-2000
 - ◆歯科 木の花歯科
大成町 71-3535
- 5月4日(土) みどりの日
- ◆内科 夜間・休日急病センター
旭町 32-0099
 - ◆外科 こうよう泌尿器科クリニック
光洋町 82-8620
 - ◆歯科 ささ歯科クリニック
沼ノ端中央 53-8299
- 5月5日(日) こどもの日
- ◆内科 夜間・休日急病センター
旭町 32-0099
 - ◆外科 勤医協苦小牧病院
見山町 72-3151
 - ◆歯科 榊原歯科医院
錦西町 67-6655
- 5月6日(月) 振替休日
- ◆内科 夜間・休日急病センター
旭町 32-0099
 - ◆外科 苦小牧泌尿器科・循環器内科
明野新町 57-0455
 - ◆歯科 袖井歯科医院
有珠の沢町 74-6800

憲法記念日講演会

世界に誇れる日本の平和憲法

講師 前田 朗 東京造形大学名誉教授

●5月3日(金) 午後2時

●アイビープラザ 講習室 (資料代 300円)

主催：苦小牧九条の会
連絡先：佐々木さん TEL 090-2072-7491



憲法改定案反対の集会で (19日東京)



「STOP九条改憲! 国民主役の政治を!」中央区実行委員会」は13日、「自民党政



STOP九条改憲!
国民主役の政治を!
中央区実行委員会

市民と野党がつどい

畠山氏が決意

力合わせ自民政治に終止符を

治に終止符を! 政治の展望を語り合う市民の集い2024を札幌市内で開きました。日本共産党の畠山和也元衆院議員、立憲民主党の道下大樹衆院議員、社会民主党の鳴海一芳北海道連合副代表、れいわ新選組の向井昭彦北海道ブロック政策委員が並び、市民からの質問に答えるなど相互に交流し合いました。

冒頭で各氏が「総選挙に挑む決意」を語り、畠山さんは「新自由主義」「戦争する国づくり」「人権後進国」など、行き詰まりの自民党政権を続けるのが問われる分かれ道の選挙と捉え、市民と新しい政治をつくっていくために力を合わせたいとのべました。

実行委からの「9条改憲」「自民党の裏金事件」「市民と野党の共闘」についての質問

核兵器廃絶と被爆者援護を訴えながら、全国と被爆地広島・長崎をつないで歩く2024年原水爆禁止国民平和大行進が、5月6日に礼文島を出発し、苦小牧市には23日に全国縦断コースとえりもコース(20日出発)が合流し、集会と大行進が行われます。

今年で67回目の開催。ピキニ水爆被災70年の3月1日に始まった核兵器廃絶と核兵器禁止条約への日本の参加を求め、自身も14年に当選してから共闘が発展したことに触れ、「日本共産党が議席を増やすことが、共闘を進める力になります」と強調しました。

核兵器禁止条約参加求め 歩こう

5月23日 国民平和大行進 被爆地と響く

に、畠山さんは、「日本共産党は、9条を含めた憲法のすべての条文を生かす立場」と強調し、裏金事件については、「しんぶん赤旗」でスクープし、最後まで追及すると表明しました。

生業と暮らしを守るために
インボイス
制度廃止を
日本共産党

国会かけある記 紙ともこです



比 例 議 席 奪 還 の 決 意
新 た に

「教えるとはとも希望を語ること、学ぶとは誠実を胸に刻むこと」この言葉どおりの生き方を貫かれた児玉健次元衆院議員を「語る会」が4月14日、教え子や教員仲間、国会でともにたたかった穀田恵二衆院議員や元秘書さんがかけつけて、札幌市内で開かれました。

児玉さんは、次代を担う若者や、戦争を乗り越えて生きてこられた先輩の思いを含めて、あらゆる課題を取り上げ、自民党政権と正面から立ち向かいました。私はその果敢な姿に感銘を受けていました。「語る会」で、私たちがすべきことは何かを考えました。岸田自民党政権は、戦争の犠牲の上に築かれた平和と民主主義の土台をことごとく突き崩し、戦争する国づくりに突き進んでいます。この政権を一日も早く終わらせ、新しい政治に変える。北海道から衆議院比例代表の議席の奪還を必ず果たす決意を新たにしました。

21日は札幌中部民商創立50周年・共済会41周年の記念式典に参加。札幌の中心街で、業者のいのちと暮らし、営業を守るためにたたかってきた皆さんと交流しました。

国会では国土交通委員会で、「総合的な防衛体制強化の一環」として、特定利用港湾を道内5カ所で指定した問題を取りあげました。議会や住民に説明されず、米軍の使用も可能とする民間港湾の軍港化はやめるよう求めました。

農業では、4月末から参議院で「農業・食料・農村基本法」の審議が始まる見通しです。いのち、食、農を原点にがんばります。

紙智子(かみ・ともこ) 日本共産党参議院議員